

り か か だ い 理科課題

りんじきゅうぎょうきかんちゅう か だ い
臨時休業期間中の課題についてII

4/20 までに出した課題は継続し、新たに課題IIを追加します。

【課題一覧】

- ① 教科書の小学校の振り返りを読み、間に答える
- ② マイノート1章～4章の「用語の確認」から逆説明を行う
- ③ スケッチの書き方を学ぼう

【提出物】

課題①～③をノートにまとめて書き、初回の理科授業で提出する。

ノートは家庭にある余ったものを使用する。使いかけのものも可能。(指定なし)

ただし、**学年組番号名前を必ず記入すること。**ないものは採点の対象外とする。

【詳細】

① 教科書の小学校の振り返りを読み間に答える

(訂正)

10か所の「振り返り」を読む。わからない言葉は小学校の教科書を見て復習をする。

確認テストを行うので各問に自分の言葉で答えられるようにすること。

教科書p.16 p.26 p.36 p.72 p.84 p.136 p.147 p.156 p.178 p.207 (計10か所)

4/20(月)以降の初回理科授業で**確認テストを実施** **確認テストは行わず各問に答える**

ノートに教科書のページ数と問題文を写し、自分の言葉で回答する。

(例)

p.16 ①花にはどのようなつくりがあったか。

何が(主語)どうなったかを
はっきり書くこと

~~~~~のようなつくりがある。

②おしべの花粉がめしべの先につくと、花はどのように変化したか。

~~~~~のように変化した。

② マイノート1章～4章の「用語の確認」から逆説明を行う

逆説明：答えの意味を説明すること。

課題①で行ったマイノートの答えを説明できるようにする。書き方は自分次第の工夫を加え、テスト勉強の際に振り返りできるようにする。(詳細は別紙A参照)

③ スケッチの書き方を学ぼう

身近な花のスケッチを行う。ただし、タンポポ以外の花に限る。(詳細は別紙B,C参照)

※全てノートにまとめて初回理科授業で提出する。

マイノート1章～4章の「用語の確認」から逆説明を行う

『用語の確認Ⅱ』

マイノートで学習した用語の意味を答えなさい。

問題と答えはノートに記入すること。

【1章】

- ①がく ②花弁 ③おしべ ④めしべ ⑤柱頭
⑥子房 ⑦胚珠 ⑧離弁花 ⑨合弁花 ⑩りん片
⑪花粉のう ⑫被子植物 ⑬裸子植物 ⑭種子植物

【2章】

- ①主根 ②側根 ③ひげ根 ④根毛 ⑤道管 ⑥師管 ⑦維管束 ⑧葉脈
⑨平行脈 ⑩網状脈 ⑪細胞 ⑫葉緑体

【3章】

- ①光合成 ②呼吸(※植物について) ③対照実験

【4章】

- ①単子葉類 ②双子葉類 ③シダ植物 ④コケ植物 ⑤孢子 ⑥孢子的う

以上4章までの単語の意味をまとめ、覚える。単語の意味は定期テストにも問題として出すので、この機会にしっかり覚えましょう。

(例)

【1章】

① がく

がくは～～～である。

② 花弁

花弁とは、花の～～～の部分であり、～～～をするためにある。

※説明は簡単にわかりやすく。どんな意味でどんなはたらきをするか書こう。

図などを書いてよい。自分が復習するときわかりやすいように作る。

か かた まな スケッチの書き方を学ぼう！

べっし
別紙B

【取り組み方】

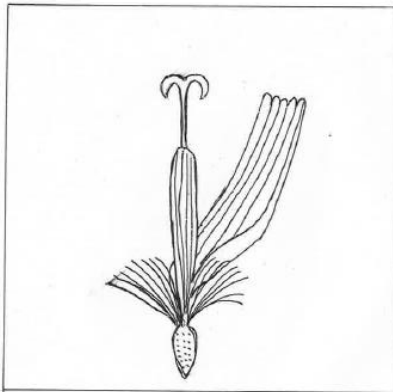
- ・家庭にある余ったノートを用意する。使いかけのものも可能。(指定なし)
- ・日時、天気、場所を書く。見つけた植物の名前を調べる。
- ・ボールペンまたは油性ペンと定規を使って 12×12cm の正方形の枠を作成する。
- ・枠の上に植物の名前 (カタカナで) を書く。
- ・鉛筆またはシャープペンシルを用いてスケッチを行う。
- ・枠の外に簡条書きで植物の特徴を書く。多ければ多いほど良い。

※理科では植物・動物の名前は
カタカナで書くルールがある。

(例)

課題② スケッチの書き方を学ぼう！

タンポポの花



4月14日 (火) 天気：晴れ

場所：〇〇公園 (※家の中の植物でも可)

特徴

- ・ひげのような毛がたくさんある。
- ・花びらには筋が入っている。
- ・めしべは二つに分かれている
- ・種がある

※5つ以上書こう においや色も記録すると良い (加点)

スケッチの書き方は教科書の p.6 にも書いてあります。参考にしてください。

絵のうまさを競うわけではないです。絵がにがてでも、目に見えたものを正確に書くことが大切です。スケッチする植物は花に限定します。植物の全体よりも花のつくりをしっかりと書きましょう。虫めがねがあれば使うと良いでしょう。余力のある人は、葉っぱや根のスケッチをしてもいいです。(加点)

ただし、タンポポは例として教科書に書いてあるので、タンポポ以外の花に限ります。

みなさんの素敵なスケッチを楽しみにしています。

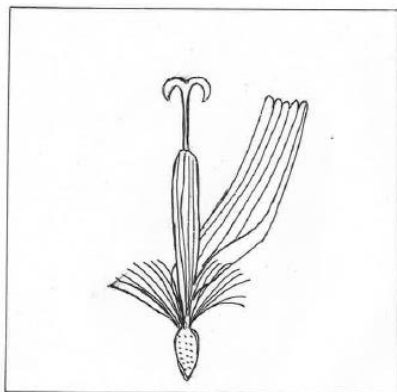
か かた まな スケッチの書き方を学ぼう！

べっし
別紙C

絵：藤井先生 作

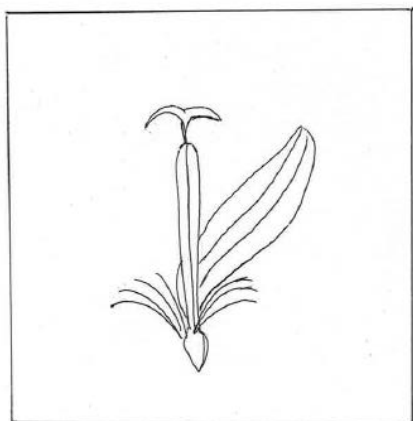
ひょうか
【評価のしかた】

まずはBを目標にしましょう



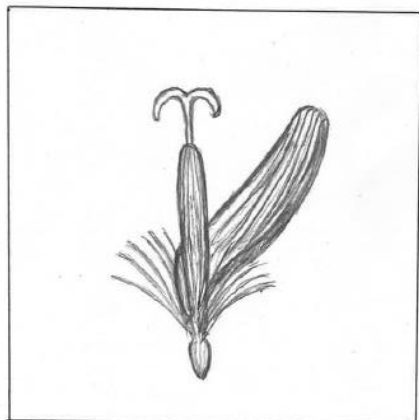
- ・植物の特徴をしっかりととらえている。
- ・目に見えるものを細い線と小さな点のみではっきりと書いている。
- ・種子の細かい模様や毛の本数、細い筋の数も正確に書いている。
- ・色の濃さは小さい点を密に書くことで表現する。(線を重ねてはいけない)

➔ A



- ・植物の種類がわかる程度の特徴をとらえている。
- ・目に見えるものを点と線のみで書いている。
- ・細かい特徴を書いていない。(種子や筋の数など)

➔ B



- ・線を重ねて書いている。
 - ・かげをつけて書いている。
- ➔ やってはいけないこと
- ・そもそも植物の特徴をとらえられていないもの。
- ※Aの例のように特徴をしっかりととらえていても、このような美術のデッサンのような書き方の場合はCの評価とする。背景などはつけない。

➔ C

うつく 美しく書く必要はない。目に見えたものだけを書く。